

長野県消防学校で火災調査科(第53期)の模擬家屋燃焼実験及び火災原因調査実習を行います

火災原因調査等に必要な専門的知識や技能を習得する火災調査科の研修の一環として、実際に建物を燃焼させて、発掘調査、鑑識、損害調査などの実習を2日間にわたり行います。

1 日 時

令和7年11月25日(火)、26日(水)

1日目 午前9時頃から模擬家屋燃焼実験

2日目 午前9時から火災原因調査実習

2 場 所

長野県消防学校 火災体験棟北側
(長野市篠ノ井東福寺 2375-1)



模擬家屋燃焼実験の様子

3 実習対象者

県内消防本部からの火災調査科(第53期)研修生 38名

4 実習内容

模擬家屋を燃焼させて消火した後、研修生が内部の発掘、原状復元を行って出火箇所と原因の究明を行い、火災調査書類を作成します。

5 その他

(1)火災調査科(第53期)の研修期間

令和7年11月18日(火)から12月3日(水)まで

(2)模擬家屋について

長野技術専門校木造建築科の皆さんが実習で製作したものです。

(木造平屋建て 約10㎡(3坪)民家の居室を想定)

(3)報道関係の皆様へのお願い

取材の事前申込みは不要です。

当日の駐車場については、消防学校の駐車場をご利用ください。

事故防止及び実習に支障が生じないように、係員の指示に従ってください。

【消防機関の行う火災原因調査】火災の発生状況、出火原因、損害状況等を調査し、その要因を分析することにより、類似火災の防止と被害の減少に役立てることを主な目的とします。火災の現場において、その火災の原因を究明することは、人命救助及び消火活動と共に消防機関の重要な任務です。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当 危機管理部 消防課 消防係
松沢、荻原

電 話 : 026-235-7182(直通)

F A X : 026-233-4332

e-mail: shobo@pref. nagano. lg. jp

(問合せ先)

担当 長野県消防学校
相馬

電 話 : 026-292-2580

F A X : 026-292-6654

e-mail: shobogakko@pref. nagano. lg. jp